

メーデー (五月一日)

世界中の富は皆働くものが作り出した。働くものがある

から世の中はやつて行ける。だが働くものは——労働者も百姓も、——ボロ着物をきて南京米を喰つて只生きて居る。いふだけで何一つ楽しみはない。

これに引きかへて、何一つ働かない地主や資本家の榮耀榮華ぶりはさうだ。

この不思議な事實は何のために起るのだ。

今の世の中の組織が間違つて居るからだ。

しからばさうしたら労働者も百姓は幸福になれるか。

百姓は日本農民組合へ

労働者は労働組合へ

すべての無産者は労働農民黨へ

は入つて、團結の力で地主と資本家にブツカルことだ。

無産階級を分裂させようとするのは地主資本家のまわしものだ。

全日本の無産者は一つに團結して金持階級にあたることだ。

これがメーデーの最大の教訓だ。